

令和6年度学校評価アンケート 自由記述内容について

今年度の学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

多くの保護者の方々にご意見をいただきました。複数のご意見の主だったものにつきまして回答を記載させていただきます。

【学習】

学業の面でも、宿題に付箋で応援メッセージを書いて下さったり、本当によく見ていただいたりして、親も子どもとも信頼して、安心して学校に通うことができます、ありがとうございます。

先生のおかげで勉強をがんばっています。

習字の日に体操服着用だと汚れが落ちなくて困るので、着替えやエプロンを推奨してもらえると助かります。

校内書き初め大会のことですが、毎年入選したく4年間頑張ってお書道教室に通ったりしていますが、毎年選ばれません。娘も毎年落ち込んでいて、金賞などは明らかに判断基準が分かるのですが、校内入選の判断基準が見ても、いまひとつ分からず何と声をかけていいのかが分かりません。

カラーテストはいつやるか、数日前にメールや連絡帳などで知らせて頂けるとありがたいです。テストに向けて、自宅でテスト勉強を効率よくできたらと思います。

家庭での学習習慣がなかなか身に付かないので、普段および長期休業中の宿題をもう少し増やしてもいいのではないかと思います。

～学校としての考え～

書写の授業について、着替えやエプロンの対応も可としていきます。アイデアをありがとうございます。着替えがお子様だけでできるものをご用意ください。

書き初め大会の判断基準については、書き初めの手本を示していただいている加藤矢舟先生のご助言を基にしております。授業の中で子どもたちがどこに気を付ければよいのかが分かるよう、その内容を繰り返し伝えていきます。

各教科の学びを確認するテストをきっかけとして、見直しをもって復習することは意義のあることと考えます。授業の進度によって期日がずれることはありますが、おおよその日程は背面黒板に記載し、子どもたちが連絡帳に書き込めるようにしていきます。

学習習慣の定着は、大切なことと考えております。宿題のような決められた課題に取り組むだけでなく、復習や自ら興味・関心をもった内容などに自主的に取り組めるよう、探究する学びを授業でも指導・支援してまいります。

【生活】

小さいので子ども同士のトラブルもよくあるのですが、真摯に向き合ってください、その都度不安やわかまわりを子どもたちで解決できるように間に入って指導していただき感謝しています。自分から反省し、謝る機会、仲直りする機会をいただけたことで、ケンカした後より仲良くなり、良い関係を築いていて、この学年で良かったなど心から思っています。良いことも悪いことも、遅滞なく連絡を下さるので助かっています。

楽しく通っています。

道徳の授業や普段の生活の中で指導されていることと思いますが、苦手なことやできないことを馬鹿にして、笑ったりけなしたりする子がいます。相手の悪いところばかりでなく、良いところを見つけて認めてあ

げたり、思いやりや助け合いの気持ちをもってあげたりする子が増えるように、子どもの心にしっかり届いて響く授業や指導を、これまで以上にしてほしいです。

～学校としての考え～

友達のよいところを見つけて認めてあげたり、思いやりや助け合いの気持ちをもってあげたりする子が増えるようにしたい…これは職員も同じ思いです。一人一人のよさ、持ち味を認める、互いを尊重する姿勢が身に付くよう、あらゆる機会に指導・支援をしてまいります。ご家庭でも、お子様のすてきな姿勢を見つけ、褒めていただくとありがたいです。家庭・学校が連携し、子どもたちを育てていただくとありがたいです。

【異学年交流】

子どもたち一人一人に向き合っていたいただいて、この1年間安心して学校へ送り出せました。縦割り交流も盛んで、子供も楽しそうに学校での話をしてくれます。先生方には感謝しかありません。いつも子どもたちのためにありがとうございます。

縦割り交流が盛んで、子どもにはとても良い経験になりました。先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

【授業参観・個別懇談会等】

授業参観が多くて、子どもたちの様子を見ることができたり、個人懇談では、担任の先生から子どもの様子を直接聞くことができたりするので、とても嬉しく思っています。

懇談会などで先生からお話を伺うと、子どもたちのことをとても良く見て頂いていることが分かります。6年間安心して学校へ送り出せました。

【学校行事等】

運動会の時期がもう少し遅いといいかなと思います。入学・クラス替えしてすぐなのは、早すぎるかなと思います。

みどりっこフェスタの保護者の体育館入場の際の順番を昨年度のように明確にほしい。今年度のやり方は不公平だと思います。

～学校としての考え～

運動会をはじめ、学校行事の日程につきましては、各行事、教科の授業等、さまざまな面から考え、設定しております。時期が早いことを考え、学級の集団づくり、互いを認め励まし合う心の育成など、ねらいを設定しております。

みどりっこフェスタの運営につきまして、明確な指示を出せずに申し訳ありませんでした。次年度は、より多くの保護者の皆様にご参観していただけること、子どもたちの発表の機会を増やすことなど改善すべく、発表方法の変更も考えていきます。

【感染症対策】

感染症の欠席者が出た時は、該当学年・学級・人数をきずなメールでその都度知らせてほしいです。学校が学級や学年での流行の有無を伏せても、子どもたちから欠席者名が伝わってきます。しかし、親からすると誰が感染したかより、流行の有無や人数を具体的に公表してもらえた方が家庭でも話題になり、さらに感染予防等気を付けることができると思います。

～学校としての考え～

インフルエンザなどに感染した人数をお示しすることは、感染した児童を特定することにつながるため、できません。そのため、校長きずなメールにて学年、学校の状況はお伝えさせていただいております。

【給食】

おはし、スプーン、フォークの提供が食事内容と合っていないことが多いと、子どもから聞きます。スプーン、フォークは給食で提供されるものを使用し、必要な人は箸を持参してもよいとしてみてはいかがでしょうか。

～学校としての考え～

いただいたご意見を市給食センターに伝えたところ、「より子どもたちの食べやすいものを提供していきたいので、“合っていない”といった意見が出た場合は、学校から報告してほしい」と依頼を受けました。早速取り組んでいきます。また、必要な人は箸を持参しても構いません。衛生上毎日持ち帰るなど自己管理をしていただきますが、そのように周知させていただきます。

【校舎・教室環境】

正門前の外壁や地面が黒ずんで汚れているのが気になりました。入学、卒業のときに写真撮影する際に綺麗だと気持ちがいいなと思いました。

校長先生、休日に校舎周りの環境整備に尽力していただきありがとうございます。ご負担がかりすぎているか心配です。環境美化の機会を工夫し協力できればと思います。

～学校としての考え～

外壁や路面の汚れなど、整備が追いついていない箇所があり、申し訳ありません。市から派遣されている環境作業員とも連携し、優先順位を付けて整備に取り組んでまいります。

草刈りについては、年3回地域コーディネーター・みどりっこサポーターさんの企画・運営により、桜いきいきクラブの皆様、自主参加の保護者の皆様に取り組んでいただいています。お時間がありましたら、ぜひご参加ください。

この他にも、平日のご都合のよい時間に環境整備活動をしていただく「ちょこっと草刈り」なども随時募集しております。助けていただけるとありがたいです。

【集金等の対応】

学用品の購入方法を、現金ではなくデジタル決済にしてほしいです。(2年生)

～学校としての考え～

現金を扱うことのないような方策を、市教育委員会や他校と情報共有をし、模索していきます。

【タブレット等】

タブレットでの宿題をなくしてほしい。持ち帰りでの荷物の重さの負担が大きいのと、紙より集中できず、遊んでしまう為。発達段階の子どもへの悪影響も心配な為、授業内の最低限での使用にとどめてほしい。

長期休業明けの日は荷物が重くなりがちなので、(特にタブレットがあると)、持っていく日をもっと分散させてあげてほしいです。

タブレットの持ち帰りが休み前だと月曜日の荷物の収まりが悪いので、調整してほしいです。カバーがもう少しタイトなものだとランドセル内も空くので検討していただきたいです。

業間でのタブレット使用を、外遊びができない日だけに限定してほしい。体を動かす機会が減っている現代の子には、気候の良い日は極力外で思いっきり身体を動かせるような遊びをしてほしい。また、宿題でのタブレット使用も控えてほしい。集中力の低下と、タッチ反応が上手くされず、タブレットの機能的な面でストレスを溜めて、本来の宿題の目的がなされないことがあるため、ペーパーベースで出していただきたい。

タブレットを宿題で持ち帰ってきた際、宿題を終えると必ずタブレットでゲームをしています。もともとタブレットにダウンロードされているアプリにゲームが入っているそうです。学校のタブレットには必要のないアプリだと思うので、削除してもらいたいです。

以前、タブレットのパスワードの悪用があったようであるが、パスワードの再設定を全員分すべきだ。

タブレットをもっと有効活用できるんじゃないか…と常々思います。せめて他の学校と足並みは揃えてほしいです。

～学校としての考え～

タブレットについては、市教育委員会から貸与されているため、学校独自で仕様を変更することはできません。ただ、持ち帰りの日など、他の荷物も考えて設定します。タブレットによる課題については、その内容も含め、充実した取組になるよう今後も研修を積み重ねていきます。

タブレットによる課題について、職員の対応の悪さでご迷惑をおかけし、申し訳ありませんでした。宿題が届いていないなどの対応は、事前に取り組むなど対策をしていきます。タッチ反応などについては、更新時期が近づいていることも原因の一つです。来年初めにはタブレットが更新されますので、そこまではできる策を講じていきます。

タブレットを含め、情報機器の活用は益々進む社会のIT化に合わせて、今後も積極的に授業等へ活用していくことが求められています。また、トラブルに巻き込まれないような情報を適切に活用する力も求められています。今後も計画的に「デジタル・シティズンシップ教育」を進めてまいります。

業間・昼放課のタブレットの活用は、雨天など運動場が使用できない場合に限ることにします。

タブレットに保存されているアプリについては、市教育委員会より指定のあったものを保存しております。Scratch など、プログラミング教材として保存されているアプリについては、プログラミングをしたものについて、動作を確認する取組はしております。活用のねらい、視力などの低下も含めた適切な活用時間など、学校でも継続して指導していきます。ご家庭でもタブレットの使用についてルールを決めて、取り組んでいただけるとありがたいです。

タブレットのいたずらについては、情報の扱い方という視点で指導しました。これを学びの機会と捉え、パスワードの再設定という方法ではなく、子どもたち自身が気を付けることで問題をなくすことに挑み、その後問題は起きていません。さらに、今後の再発防止策として、市教委から推奨されている【MSアカウントを用いたサインイン】に切り替えていきます。子どもたちのもつ力を信じながら、今後も指導・支援に取り組めます。

タブレットの有効活用について、他校の取組実績も参考にしながら検討していきます。

【授業支援ボランティア・出前授業等】

まだ、下の子が小さい為あまり授業の見守りなどに参加できませんが、今後もこのような活動があれば、時間の都合がつけば参加していきたいと思っています。

出前授業や校外学習など、いろんな場面で参観やボランティアができ、とても良い経験をさせていただきました。来年度も同様に、学校に足を運ぶ機会が多々あると嬉しいです。これからもよろしくお願いします。

みどりっこサポーターの仕組みがよく分かりません。親が学校活動に協力するのは当然だと思いますが、少々行き過ぎとゆうか、過保護になりすぎな気がします。親がいないことで自立心が育つこともあるので、程よく距離感をもつべき。それから、学校はあくまで子どもたちの学舎なので、やたらめったらサポーター主催なのか、平日に教室開放するのもどうかと思います。

みどりっこサポーターの活動、位置付けがよく分からない。サポーターがあればPTAは不要なのではないか。学校活動に介入しすぎではないかと思う。

～学校としての考え～

授業支援ボランティアは、調理などで刃物を扱う場合、図画工作科でカッターや彫刻刀を扱う場合など、子どもたちがけがをしないために見守っていただいています。また、裁縫でミシンなどを扱う場合など、操作方法の習得に時間のかかる場合にも、支援していただいています。子どもたちの学び、体験する機会を奪うことのないよう、見守っていただいています。程よい距離感を保つことはとても重要なことで意識していただいておりますが、一度ボランティアに参加していただき、その距離感を見ていただくとよいかと思います。

平日の教室開放について、今後、地域の方とのふれあい、地域課題解決型学習に向けて、地域のお年寄り、多世代の地域交流の場として北舎2階教室【ひだまりルーム】を活用していただいています。市教育委員会、市長寿介護課とも連携し、みどりっこサポーターさんが、市介護予防教室【通いの場】、緑ひだまりカフェ、オカリナ講座などに取り組んでみえます。来校されるお年寄りの方の中に、中庭野菜&花を育てる活動に加わっていただく方もみえ、地域学校協働活動に関心をもたれる方も増えています。いずれ、地域の方たちと子どもたちがふれあう教室になっていくことを考えております。

PTAの活動としては、① 子どもたちの安全（朝の立哨活動）、② こども未来事業・家庭教育学級、③ 資源回収（アルミ缶等）、④ 体操服等のリユース活動、⑤ 卒業記念品対応 をしていただいています。みどりっこサポーターの皆様には、授業支援ボランティア・校外学習ボランティア・草刈りボランティアと、PTAとして活動していない活動に取り組んでいただいています。また、PTA活動の①を支援するため、立哨活動ボランティアに取り組んでいただいている地区もあります。

【生徒指導・教職員の対応】

いつもありがとうございます。

先生方のおかげで、楽しく学校生活を送っております。ありがとうございます。

いつもお世話になり、とても感謝しています。

楽しい学校生活を送ることができました。

先生が保護者の話を聞いてくださり、対応を考えてくださる。平等に子どもたちの話を聞いてくださるので、安心してお任せすることができています。これからもよろしくお願いします。

毎日沢山の子どもたちを見て下さっていて、忙しいと思いますが、個人個人に目を向けて下さり、とても安心して子供を学校に通わせることができています。

緑丘小学校の先生方は校長先生をはじめ、よく子どもを見てくれており、子どもの良い所を見つけ、たくさん褒めてくれたり、いつも子どもの気持ちに寄り添ってくれたりしているなど感じます。親としてとてもありがたいです。ありがとうございます。

いつもお世話になっています。学校の先生方には感謝の気持ちしかありません。

程よく厳しく、褒めもあり、いきいきと楽しく学校に通うことができ、自分らしさを伸ばしていただきました。トラブルが合った時は、どちらからもちゃんと話を聞いていただき、反省する機会、仲直りする機会を、すぐに作って、しっかり解決して下さるので信頼しています。悪いところだけでなく、良い行いや、素敵なおところを教えてください、細やかに見ていただけることに安心感があります。ありがとうございます。

子どものちょっとした変化や気になっている様子など、連絡をもらえてありがたいです。

大変な子ですがよろしく願います。

集団下校ではなく、放課後学校から直接習い事に行ってほしい。(公文やそろばん、ピアノなど学区内限定でも良いので)

～学校としての考え～

独立行政法人日本スポーツ振興センターが定める登下校は「通常の経路及び方法により通学するとき 例：登校中・下校中」となっており、学区内としても定められた通学路を使用しない場合に下校して事故に遭った場合は下校中とみなされず、災害共済給付もされません。そのため、お子様だけで習い事等に行くことは受け入れられません。お迎えに来ていただき、放課後デイサービスなど送迎の対応ができる事業所等をご活用いただくこととなります。

怒鳴ったりする先生がいるのが気になる。集団行動等に力を入れているが、時代錯誤に感じる先生がいる。

～学校としての考え～

教職員の言葉遣いについては、子どもたちの手本となるよう気を付けさせます。

学校でしか学べないことが、集団での学び・関わりです。子どもたちが、卒業後も含めて今後さまざまな場面で集団の中で行動する際、身に付けた力で活躍できるよう指導・支援をまいります。

いじめやトラブルに関しての対応は、迅速にしてくれている方だと思います。しかし、今年度は複数回、特定の相手から特に言葉の暴力を受け、親子共々大変つらく嫌な思いをしました。子ども同士の「ごめんね」「いいよ」で済むだけの問題でないこともありますので、トラブルの内容によっては相手の親にも状況をきちんと報告して、繰り返すことのないよう家庭での指導も促してほしいです。

～学校としての考え～

トラブルへの対応については、その都度被害児童・加害児童の保護者にお伝えしております。特に、同じことを繰り返すことのないよう、ご家庭での指導をお願いしております。子どもたちの様子を見守り、よいことは価値付け、改めるべき点は気付かせ、保護者との連絡を定期的に行い、学校・家庭が連携して指導・支援にあたるよう努めてまいります。

担任によって子どもへの対応が違いすぎる。学年によって、お喋りする時は立ち話してはいけないとか、スペースを自由に使ってはいけないとか、話す時は空き部屋に着席しなければならないとか、縛りつけるようなルールがあるのは何故ですか。業間に伸び伸びと過ごせずに座らせてばかりでは授業への集中力が低下すると思います。

～学校としての考え～

業間・昼放課での教室・スペースでの過ごし方について、職員で再度確認しました。スペースで活動できる本校のメリットを生かし、走り回らない、大きな声を出さないなどのマナーを守りながら、仲間と楽しい時間を過ごすことができるようにしていきます。